

苫小牧市立清水小学校学校だより

清水の子



『未来を創造する
清水の子の育成』

- ◇学びを広げる子
- ◇思いやりあふれる子
- ◇たくましさみなぎる子

TEL33-7285 Eメール simizu-es1@city.tomakomai.hokkaido.jp

特別号 平成29年 3月 3日発行

～保護者の皆様からのご意見～

あいさつ

- ・良い点はあいさつができること。学年問わず皆仲良しなところ。
- ・あいさつしてくれる子ども達が多いのはとても良いと思う。
- ・子ども達はいつも明るく元気にあいさつしてくれてこちらも元気になります。毎日楽しかったと帰宅します。学校の雰囲気もとてもよいと思います。
- ・参観日などで学校を訪問すると、他学年の親にもあいさつしてくれる子ども達がいって印象がよいと思います。
- ・学校内でのあいさつはとてもよくできていると思います。学校外でのあいさつに戸惑う子もいると思います。どこまで、誰まですればよいだろう・・・こちらから声をかけると元気なあいさつが返ってくるので、大人からも声かけをもっとしていけばよいなと思います。
- ・参観日等で学校に行った時に、あいさつをしてくれる子がたくさんいるのが良い点だと思います。
- ・学校へ行くと子ども達が笑顔であいさつをしてくれます。元気が良くてとても雰囲気が良いです。
- ・参観日などで学校へ行くと、自分の子と学年が違う子ども達はあまりあいさつをしないように思います。知っている親にだけあいさつをしているのかもしれないね。
- ・あいさつができていない子が多くなったように感じます。こちらから声かけをしても「はい」も言えず、うなずくだけの子どもも多い。中にはあいさつしてくれ、話しかけてくれる子もいます。
- ・あいさつなどもはずかしいながらもしてくれる子ども達も多いと思います。校長先生の朝のあいさつ運動も素晴らしいと思います。
- ・良い点は、あいさつをきちんとできる子どもが多い。
- ・あいさつの指導が良いと思います。
- ・授業参観に行った所、ろうかであう子ども達はしっかりあいさつをしていてよかったです。
- ・元気にあいさつをする子ども達がたくさんいてとても良いと思います。
- ・良い点は高学年の子の挨拶がとても良い。どの学年も元気が良い。
- ・校長先生が来てから朝玄関前で子ども達にあいさつしてくれてます。素晴らしいと思いました。とても安心して学校へ送り出せます。お忙しい中、本当にありがとうございます。
- ・あいさつは皆よくできていると思います。
- ・学校に用事があって言っても、こちらからあいさつしないしてもらえなかったり、知らない人だから何も言わない子どもが多いです。上級生になるにつれ、自分からあいさつできる生徒さんが増えて欲しいですね。
- ・あいさつ等も恥ずかしながらもしてくれる子ども達も多いと思います。
- ・学校へ行くと元気なあいさつを聞くことができるのが良い点だと思います。
- ・娘の入学以前に登下校の練習を親子でしていた時は、小学校前で私と目が合っても目をそらし無言で通り過ぎる子どもが多くいたことを覚えています。今年入学し、参観や読み聞かせなどで訪れた際にはあいさつしてくれる子どもが確実に増えたように感じており、これも校長先生をはじめ先生方の地道なご指導のおかげだと感謝しております。昨今の教育現場の過酷さを耳にすることがままありますが、先生方が本分である子ども達への教育に心血が注げるよう父兄として協力できたらと考えております。いつもありがとうございます。

・学校に行った時など、すれ違う時に元気にあいさつをしてくれる子ども達が多いと思います。学校外でも通学途中や放課後、例えば夏休みのラジオ体操などの時もそういう場面がもっと見られたらいいなあと思います。先生方にはいつも温かく子ども達を見守っていただいてありがとうございます。

・あいさつができない子が多い。

・あいさつが自然に身に付くよう校長先生自らが朝から立っていてあいさつができる子が多いところが良い。

・清水小学校の子ども達はいつも気持ちの良いあいさつをしてきて、行く度に感心します。

・あいさつするとあいさつをかえしてくれるお子さんが多いと思います。また、小さな子どもに対しても優しく話しかけたりかわいがってくれるお兄さん、お姉さんが多いです。

・最新号の「清水の子」の校長先生のあいさつのお話はとても良かったです。あいさつの輪が広がっていけるよう、私も積極的にあいさつをしようと思いました。

・暑い日も寒い日も毎日のあいさつの継続が素晴らしいと思います。

○昨年度からの取組が結果として表れ、自分からあいさつをする子が増えてきた。ただ、高学年になると恥ずかしさからか大きな声でのあいさつが少なくなってくるので、指導を重ねていきたいと思っています。今後も家庭や地域での指導を行なっていただけるようご協力をお願いいたします。

体力向上(運動会なども含む)

・マラソン大会をなくさないでほしかったです。学校の敷地を走れるので安全性は問題ないかと思っています。

・いつも子供がお世話になりありがとうございます。年々子供が楽しみにしている行事がなくなり残念に思います。今年はマラソン大会も中止となったので、親以上に子供がガッカリしていました。

・運動においてマラソン大会がなくなったことの原因がハッキリしていません。他の保護者からのいらないという声が多かったのでしょうか？ 周りから聞こえてくるのは「なぜ？」という声が多いです。体力をつけるには良いことだと思っていました。親が子の成長を参観以外で見ることのできる行事だと思っていたのに残念です。

・今年はマラソン大会や運動会の組体操がなくなり、少しさびしいなと思いました。何か他に皆でできることがあればいいなと思いました。

・マラソン大会もなくなり、時間確保も大変だとは思いますが、体力向上に取り組む……？ほどの活動なのかなと思います。

・ランニングや縄跳びなどをしている様子は感じられません。もう少し長期的に体力づくりに力を入れてほしいです。校内で縄跳び検定など行なって楽しく取り組めるのではないのでしょうか。

・マラソン大会がなくなったことを大変残念に思っています。様々な事情があると思いますが、それがマラソン大会を行なうことによる効果を上回るものかと疑問です。

・運動においてマラソン大会がなくなってしまったことは残念です。どういった理由があってなくなったのか分からず、子ども達も「なんで？」という声、親からも「なぜ？」という声を多く聞きました。体力づくりとしてとても良いことと思っていたのに残念です。

・健康安全の項目は、子どもに聞いてみたら「あまり走って遊んでいない」「縄跳びしようと思ったけど終わってしまった」などの返事で、他の様子も分からないので判断できないにしました。マラソン大会や大縄大会などにすると目標になって頑張れるかなと思います。

・マラソン大会をやって欲しい。

・足りない点は、マラソンがなくなったのは残念でした。スケートは学習する時間が少なすぎて、もっと時間がとれたら良いと思います。

・マラソン大会をやめたかわりに違う競技をやして下さい。

・素直で良いと思います。でも、もっと体を使ってみんなで遊べるようになって欲しいです。

・マラソン大会は先生方の負担が大きいのでしょうか。

・体力向上について、マラソン大会の復活をのぞみます。縄跳び・ランニングの取組には感謝しています。しかし、競争という要素がなくなった時点でそれまでやっていた自宅での自主トレーニングにもモチベーションを欠き、結果体力向上とは逆に向かってしまいました(個人的に)。

・体力づくりについては、マラソン大会がなくなり自主的に縄跳びや走るようになっていたかもしれませんが、全体的には不足しているのではないかと考えています。

○昨年度の反省から、子ども達の安全面を考慮して(砂利が多くて走りずらく、足首をひねるケガで保健室来室が数多くいた。給食の配膳車や来校者の車両と走るコースが同じで、接触事故になりかねないなど)マラソン大会を中止としました。今後、体力向上に向けて、子ども達が意欲的に取り組めるようなことを考えていきたいと思っています。

学力向上(少人数指導)

- ・算数の複数体制の授業は今後も続けていって欲しいと思います。子供も算数の苦手意識が少しなくなったように感じたからです。
- ・算数の授業では、複数体制の授業のおかげで理解できていると思いました。これからも続けて欲しいです。
- ・算数の授業を2人体制をしていただければ、先生1人だと行き届きづらい所も見えていただけると感じます。ノートの書き取りが苦手だったのですが(ほとんど白紙)、ノートを見るとちゃんとかけるようになったりと少しずつ成長が見られます。学校へ行くとお兄ちゃんお姉ちゃん達は元気に「こんにちわー」と言っていたのでとても気持ちがいいです。先生にはいつも協力してもらい、他の先生にも学校全体で見えていただけているので、安心して通わせることができ、少しずつですが、皆に追いつけるようになってきているのかなと思います。何より本人が学校楽しいと言って言ってくれるので安心していきます。いつもありがとうございます。
- ・現在行なっている算数の少人数指導を国語でも行なってほしい。
- ・算数の複数体制での授業はとてもよいと思います。理科の実験など、作業が必要な授業も複数体制でできると理解が深まるのではないかと思います。

○算数の少人数指導はとても効果があるという意見が多数あり、学校としても次年度以降も少人数加配を要望していきます。ただ、教科が限定されるので他の教科での実施は難しいと思います。

学力向上(宿題・家庭学習・授業)など

- ・教育活動について、漢字や計算のテストを繰り返し行なっていただけていますが、何度も行なうことで本人も身に付いていっているのを感じますので、今後も継続して同じ問題を何度も解くという指導を行なっていってほしいと思います。
- ・子ども達も工夫して家庭学習に取り組んでいます。先生はちゃんと家庭学習のノートを見て返しているのでしょうか？先生方にも家庭学習をしなさいばかりでなく、ノートを見る方にも工夫が必要ではないでしょうか？(質問しても、何の返答もなく花丸をつけて返されました。ちゃんと見て下さい。子供のやる気をなくしています。)
- ・学習指導では個別、グループ指導があることにより学力を向上していく上ではとても良いと感じました。家庭学習面では、4年生より2年生の方が宿題の量があるように感じるので、学年が上がるほど家庭学習量を増やしていったらどうかと思いました。
- ・漢字の習得が悪いように感じます。覚えなくてはいけない漢字が増えていくのに、このままで大丈夫なのかと親の方が不安になる時もあります。
- ・学習面では家庭学習も含め本当に細かく見て下さっているのが分かります。本人もとってもよく理解できていて勉強が楽しいと言っています。
- ・良い点は、毎日家庭学習(宿題)することで、復習する習慣がついている。
- ・勉強も楽しそうだしよいと思います。
- ・宿題ですが、何度言っても算数しかしないときとうな問題しかやっていない。漢字もするように言っていますが、すべて面倒がります。やはり、プリントで出してもらった方が仕方なくでもやります。問題集をやらせて間違ったところは直さずです。口うるさく言っていますが、やる気がないのか、宿題のノートひどいですね。毎日チェックするようにします。
- ・家庭学習は自分で考えてできるようになってきました。
- ・学校からの宿題、勉強については良いと思います。
- ・家庭学習のプリントがまとまった内容でよいと思います。国語は漢字だけなので、読解や作文もあっていいと思います。
- ・友達とは仲よく学校生活を送っていると思いますが、勉強の方でクラスの子達より遅れをとっているのが少し心配です。居残り勉強もさせていただいていますが、本人の性格が短気というのもあって、周りからおいていかれるとすぐスネてしまいます。私も家で宿題などを見ているのですが、上手の教えることが苦手なので、なかなかスムーズにできなくて困っています。
- ・漢字の読み書きテストはとても助かっています。ただ、書き順がぐちゃぐちゃなので、そのあたりももう少し対応してもらえたらと思います。宿題をもう少し多くしてもいいかなとも思います。
- ・授業を全く理解できていないことがあります。宿題の丸付けを毎日親がしていますが、それでは子供がどれくらい理解しているのか、先生は分からないんじゃないだろうか？と疑問に思う時があります。
- ・授業参観の様子では子ども達はしーんと静かな感じだったので、もう少し活発な活動的な感じだったらいいのになと思いました。
- ・3年生へ向けて家庭学習ノートへ毎日取り組み習慣づける働きかけをしていただきたいと思います。
- ・毎日、宿題プリントが出るので大変そうではあるが、漢字や計算が自然と身に付いているようで助かります。

- ・学習面が心配です。家庭でも目を通してはいますが、居残り授業がすごく有り難いです。以前より理解してきています。帰りの時間さえ理解していれば、先生の可能な限りでよいので分からない箇所はお願いしたいです(算数は特に)。
- ・何年か前までは、朝読書の時間に読み聞かせを活発にしていたのですが、学校として取り組んでいないのは残念だなと思います。
- ・学習面でちょっと差があるのかなと娘の話を聞いて思いました。算数はTTの先生がついてくれています。国語他はついてくれないので他教科が心配な親御さんもいらっしゃるようです。あと国語ですが、「文章を書く」機会が少ないように感じます。感想文などもっと書く機会があってもよいと思います。
- ・学力(特に国語の学テ結果を見て)、1年生からもっと意識して「記述・表現」の練習をした方がよい。一例ですが、長期休業には「読書感想文」の提出が義務化、国語授業が妙にあっさり流れていくので、発展要素を追加(単元ごとに感想文、グループ討議、寸劇にしてみる...)。関東や中部では以前より普通にそれらをやっているの、学テでの開きは仕方のないことと経験上感じています(転勤族なので)。
- ・4年生は40人1クラスなので、2クラスに分けたとしても、20人×2クラスで20人が授業内容を時間内で理解できているかは疑問があります。

○家庭学習については、年度当初に手引きを配布し懇談会等で説明し、家庭との連携を凶っています。宿題も含めて内容等については子供の発達段階に応じて、これらの意見を参考にしながら考えていきたいと思います。また、朝読書の時間の読み聞かせは子ども達にとって落ち着いた環境で1時間目から授業にのぞめる効果があり、活発にしていきたいと考えています。ぜひとも、朝の読み聞かせにご協力いただきたいと思います。授業については、子ども達に教えなくてはならないこと・子ども達に考えさせることのメリハリをしっかりとつけて行ないたいと思います。

心の教育(いじめ問題も含む)

- ・もう少し道徳に力を入れて子ども達の心を育てて欲しいと思っています。
- ・子ども達はまだ素直に答えると思しますので、仲間はずれになっているお友達を毎度聞き、この先“いじめ”につながらないようにしていただきたい。自分の子供じゃなくても「もしうちの子がなったら・・・」を考えると他人事ではないです。その子の問題点などを聞き出し、改善策を考え、クラス皆で仲良く過ごせるような環境づくりをしてほしいです。この先も“がないことを願っています。学校は皆が楽しく、毎日「行きたい！」と思える場所であることを望んでいます。
- ・いじめなどもなく、素直でかわいらしい子ども達だと思います。
- ・いじめなどもなく、素直でかわいらしい子ども達だと思います。あいさつなどもはずかしいながらもしてくれる子ども達も多いと思います。校長先生の朝のあいさつ運動も素晴らしいと思います。先生の話をよく聞いて、学習・生活面ともに意欲的に成長して欲しいと思います。
- ・クラスメートの1人が相変わらず言葉の暴力がひどいようで、早くクラス替えをしたいと言うこともあります。先日、転校前の小学校前を通った時に、ここはイジメがなくて良かったのにもう良かったです。親としてとても辛かったです。ですが、毎日元気に学校に行っています。先生のこと、クラスメートのことたくさん話してくれます。言葉の暴力も含めイジメは絶対にダメと言うことを子ども達に教えていただければと思います。
- ・高学年にも見受けられましたが、多少「いじめ」?まではいかないにしても、友達の中で意地悪をする子、仲間はずれになっている子、などがたまにいます。どの時代にもあることですが、聞いたら言ってくれる子もいるので、たまに個々に話を聞いてみるのもいいかもしれません。小さな「いじめ」のうちに芽を摘めば、上にあがって大きな「いじめ」にならないかなと思います。自分の子どもがそういう目にあつたらという視点で根強く改善に向けて頑張ってください。
- ・今、2年生だからか悪ふざけ、イタズラの延長なのか、叩いたり蹴ったりする子がいるようです。担任の先生にも伝えてはいるけど、中々改善されないみたいです。被害はうちの子だけじゃなくみんなにあるみたいです。子供の成長とともに力が強くなってるので、何とかならないものでしょうか。清水小が少ない人数なので目に付きやすいものかもしれないです。
- ・いじめなどもなく、素直で可愛い子ども達だと思います。
- ・中高学年で物がなくなつたりいじめなのか分かりませんが、トラブルがあるというのを何度か聞きました。子供同士で解決できないこともあると思います。子供の様子など見つつ、他害を思いやり仲良く過ごせるように親も陰ながら注意していきたいと思います。
- ・「いじめは絶対にいけない」という教育を積極的にしていただいているということなので、親としてもとても安心させていただいています。

○今までの道徳が「特別の教科 道徳」に変わることもあり、学校でも研修を進めています。その中で、重点的に指導すべき内容を検討し、特に「いじめ」について子ども達に考えさせる機会をつくりたいと思います。言葉の暴力も含めたいじめの根絶に向けて、全職員が一丸となって取組を進めていきます。

生活指導

- ・自転車の乗り方や道路を斜め横断するなど、交通ルールを守っていないのを見かけます。
- ・公園で石を投げて遊んでいる子がいて、近所の家の車に当たってしまったことや、公園から勢いよく自転車で走り出し、そこに車が来て少し自転車がこわれたのを目撃したこともあります。また、おにごっこを範囲を広げて、近所の家の庭や家のすきまを通り過ぎる姿を見かけることもあるので、そこはもう少し指導していただけたらありがたいと思います。
- ・下校時に友達とふざけて遊びながら歩いている子をたまに見かけます。これから雪が降るので気をつけてほしいと思います。
- ・放課後、公園で遊んでいる様子を見ると、学年やクラス、男女の垣根なく仲良くしているのが、とても良いことだと思います。ケガをしたり困っている友達に親切にできるのも清水の子の良いところだと思います。足りない点は、勉強嫌いなど、だらだらけじめのない態度です。良くなって欲しいです。
- ・足りない点は、下校時、交差点(信号がない所も)の左右を確認しない。車が止まっているのに、交差点でふざけたりしている。交通安全の指導をもう少ししてほしいです。自転車の乗り方もあぶないので。
- ・登下校時、玄関のドアを開けっ放しのことが多いです。特に冬期間は学校内も寒いので、自分が最後の時はドアを閉める習慣が身に付くとより良いと思います。
- ・登下校時の子ども達の落ち着きのなさ(幼すぎる)、おたけびをあげている。車道ギリギリを歩いている。斜め横断など。

○自転車の乗り方や道路横断など、交通ルールについて学校でも指導していきますが、家庭や地域でもその場で注意・指導していただければ大変ありがたいです。

施設・環境面(トイレ・廊下)など

- ・子供が楽しく毎日学校へ行っているのがありがたいです。教育の場として衛生的な指導もあるとより良いと思いました。清潔な道具で清掃する(トイレとろうか、外と中、窓と壁、机の区別など)とか、使ったらきれいに雑巾を雑巾を洗うなど。せめて、机はお弁当や給食を食べるところなので、床やトイレなどに使う道具をそのまま使うのはとても抵抗があります。ぞうきん不足であれば、もっと持たせますので真っ黒なぞうきんでふくことが無くなれば良いなと思います。
- ・東玄関横に砂利が入り、雨降りでもぬからなくなりよかったです。こぶし学級のふれあいルームの天井の大きなしみ(カビ)が気になります。給食を食べる部屋でもあり、アレルギーも気になります。

○施設面では、毎年教育委員会に営繕要望をあげていますが、なかなか改善できずにご迷惑をおかけしています。また、雑巾等の道具の使い方についても考えていきたいと思っています。

PTA活動

- ・PTA厚生委員の仕事が多すぎて、少し分担してはどうでしょうか？ 新しい委員を作ってもいいくらいです。厚生委員の仕事は、①資源回収、②ぞうきん収集、③トイレ掃除なので分担して下さい。また、一人一役も出ない人もいるのに不公平すぎます。このままでは、厚生委員をやる人はいなくなります。一人一役でない、出られない方の対処法も学校側で考えて下さい。
- ・一人一役に出れない出ない方への対処法が学校側の考えがはっきりしない。もう少しきびしくしてほしい。やっている人は一人一役以上のことをして、やらない人は何もやらないで知らん顔、これでは役員をやる方がいなくなるし、不公平すぎます。
- ・今年一番思ったのは、PTA役員や一人一役選出の方法やしぐみについて改善が必要であるということです。役員を18人中6人選出することや一役もやれる人だけでやり役員のみ負担となっている現状が、今まではPTAが熱心な地域だったようなので問題にならなかったと思うが、今の清水小にはなじまないものになっていると思います。「なんだかんだ言っても誰かがやってくれるはず」と学校側が考えているのかなと今年は感じたところです。PTA活動をやる人だけでやるという方針なら、活動をもっと縮小すべきではないでしょうか。
- ・PTAの活動は、1人の子供につき6年間に一度は委員をやるなどの強制力をつけるかしないと「やりたい人がやる」では、今後やる人がいなくなると思います。1人1役さえも参加しない人にはペナルティがあってもよいと思います。
- ・一人一役の意味はあるのか？ 保護者同士の不仲の原因になるのでは？ 出席したが毎年同じとか、来てもおしゃべりばかりで何も仕事しない。

○PTA役員会や三役会で、一つでも改善できるように検討している最中です。大切なことは、PTA活動は、子ども達のための活動が第一です。子ども達にとって何が必要なのかを考えながら進めていきたいと思っています。ぜひ、PTA総会に参加して、建設的な意見を述べていただければと思います。

その他・要望等

- ・清水小フェスティバルなど楽しみにしていた行事をまた行なってほしいです。
- ・規制が多すぎて外で遊ぶ場所が少なくなっているため、家にこもりがちになっていると思います。せめて学校グラウンドくらいは開放できないでしょうか？ 子ども達がのびのびと遊ぶ場所をもう少し考えてもらえるといいかと思ひます。
- ・子供の視点と先生の視点は違うということを考えてほしいです。子供の訴えにきちんと耳を傾けてほしいです。よろしくお願ひいたします。
- ・足りない点は、特に思いつかないが、悪い時にはがっつり叱っていただきたいと思ひます。
- ・2年1組はクラス全体が仲良しという雰囲気、1年・2年と担任の先生の学級作りのおかげだと感謝しています。やはり低学年の先生が様々な環境から入学してきた子たちをどうまとめていくかの力量により変わってくるのではと考えるようになりました。学習面もやる気になる子への声かけや放課後時間をとり不安なところなど見てくれる先生の熱意がありがたいと思ひています。補助に他の先生が入っての授業もよいと思ひました。3年生になり、1組2組2つのクラスが一つになることになると心配です。事前に予想される心配事に対して、2年生のうちにできることややってみてもよいことがあると思ひるのでお願ひしたいと思ひます。
- ・居残りなどで帰りがいつもより遅くなる時には、「終わって今帰りました」など、一言連絡があってもよいと思ひます。いつもより1時間も遅くなるのであればなおさら……。保護者に対してだけなのか生徒に対してもなのかは分かりませんが、人の話を最後まできちんと聞かず、自分の意見・思ひをデカイ声でガァーと言うのはどうなのでしょう。
- ・色々な決まり事や安全面を重要視するあまり、子ども達の行動意欲が伸びないのかなとも思ひますが、各家庭での色々な考えがあるので、難しいところかと思ひます。
- ・他の学校よりも少人数なので、学年の中でのできることも限られている中、学年を越えた活動が多くとられているので、そのような面も補われていると思ひます。
- ・初めての1年生ですので、先生方や他の学校のことなど、比べて判断できる程理解できているか親もまだ分かりません。学校に行ったり近所の子と会うと爽やかにあいさつをしてくれたり、掃除など良く取り組んでいてよいと思ひます。
- ・より良い学校にしていくためには、子ども達、親の他に「先生」の「よい点」「足りない点」も気づく必要があると思ひます。参観をした際に、少しですが不公平感を感じました。
- ・40人1学級になり新年度のスタート時には少し不安でしたが、みんなちゃんと順応しているようで安心しました。しかし、4年生は思春期の入口、身体や心や気持ちの成長の差も大きいのかなとクラスのみんなを見ていて思ひ、1学級をまとめるのは大変だろうと感じます。
- ・委員会活動の中身が形骸化している(時間つぶし)と思ひます。「高学年はリーダーシップをとり低学年を導く」「自分は今の仕事の中で何をすべきか。どう気を遣って動くか」などをぼーっとして時間を過ごすのではなく、学んでほしいです。特別に活動を変えなくても、教師の声かけ、こういう時はこうするとみんなが助かるし成果となると教えてほしいです(それだけで結構なのです)。図書ボランティアとして図書委員の活動に立ち会い、私たちも声をかけていますが、学校側も教育活動の時間であることを再度確認していただきたいと思ひます。
- ・40人の子供で担任が一人では大変だと思ひます。学校全体でフォローする体制になっているのか？ 担任任せになっていないか？
- ・クラスの人数が多く、摩擦が起きるのは仕方ないことだと思ひますが、子ども達が本当に困っている時には適切に対処しておさめてほしいです。
- ・自分の子供の学年しか分からないので、学校全体としてどうなのかはちょっとという感じ、

- ・4年生になり1学級になって、子供はやはり教室を狭く感じるようで、多少ストレスのようです。以前子供が多かった時代は40人学級は当たり前で、わがままであることは承知していますが、少なかった環境から変化したことで戸惑いはあるようです。2学級に戻せということではなくて、広い教室(音楽室や視聴覚センター、体育館など)での授業が多くなったりといったことがさらに増えるとなおな良いなあと思ひています。

○放課後の学校グラウンドの開放につきましては、毎週火曜日17:00から少年団が利用しますが、それ以外につきましては、利用がありませんので利用可能となります。また、委員会活動につきましては、学校でも1年間の反省を行なって、次年度に向けて考えていきたいと思ひます。さらに、子ども達の声に耳を傾けたり、帰りが遅くなる時の連絡等、学校として今後気をつけていきたいと思ひます。その他に1学級の人数が40人(32人)と多くなり、担任1人で対応するのは厳しい状況です。学校としては、次年度も支援員や少人数指導などの加配を要望する予定で、できるだけ複数体制で指導に当たるようにしたいと思ひます。

児童について

- ・清水小の子ども達は、元気で明るく素直に成長していると思ひます。これからも一人の人間として気遣い、助け合える人に成長してほしいと思ひます。
- ・学芸会などの行事では、一生懸命な子ども達の姿を見ることができて、素直に成長している子ども達を見てとても嬉しく思ひます。
- ・良い点は、ルールを守れる子供が多く、皆素直で元気な子供が多い。
- ・良い点は掃除がていねいで良い。

・2年生の子達は元気の良い子が多く、いつも活気があって明るく良いな一と思っています。しかし、その反面、切り替えたり、メリハリをつけての行動は少し苦手なのかなと感じます。「静かに！」と声をかけてくれる子もいますが、大きな声で言うので、なかなかガヤガヤがおさまらない場面も見ました。大きな声で言うより、となりの子などにこっそり注意を促せたらいいのかなと感じました。

・峯先生が休み時間に生徒と一緒にサッカーをするようになり我が子もサッカーをするようになりました。

・清水小の子ども達は皆仲良くいいと思います。

・一部の生徒の言動などが気になる。その子供の親への指導はできているのか？このままの状態で高学年に上がるのは不安。

・子ども達の良い点は、皆素直で明るい子が多いと感じます。

・子ども達の良い点は、先生から注意されたり、やってはいけない規則はきちんと守っていると思います。

・子ども達の足りない点は、もっと自分から行なう積極性があればもっと素晴らしいと思います。

○子ども達の様子をしっかり見ていただきありがとうございます。明るく元気で素直な子が多いという声が数多く寄せられ、その通りだと感じています。これからも清水小の子ども達の良さを伸ばしていけるように、学校と家庭と地域が協力していきましょう。

お褒めの言葉

・5年生の時の荒れた状態からだいぶ良くなり、先生達が頑張ってくれたのだと思います。正直まだ不安です。これから中学生、受験して他の学校に行く子や転校する子がいて、中学では1クラスになるのではないかな。そうするとまた荒れるのではないかと心配です。これからも子ども達がより良い学校生活ができるようにお願いします。

・いつもお世話になっております。6年1組は以前よりとても落ち着いてきたと思います。何かあった時には、峯先生が話を聞いて下さり、早期に対応して下さるので安心してます。

・峯先生、安田先生をはじめ、全職員の皆様方には感謝しております。親の力不足で先生方にはご迷惑をおかけすることが多かったやんちゃな学年を日々支えてくださり、小学校生活最後の一年を毎日楽しく過ごさせていただいております。特に、峯先生は、毎日子供に寄り添い「たくさん話を聞いてくれる！一緒に遊んでくれる！知らないことを教えてくれる！」と息子から聞いており、安心して学校に送り出すことができます。ありがとうございます。卒業まで残りわずかとなり、改めてお2人の先生が持ちあがってくれたことに心から感謝申し上げます。まだまだご迷惑をおかけするかと思いますが、よろしくお願いたします。

・日頃の教育は素晴らしくとても感謝しております。

・いつもご指導ありがとうございます。今後ともよろしくお願致します。

・いつもご指導ありがとうございます。毎日元気に楽しく通っています。今後ともよろしくお願いたします。

・いつもお世話になりありがとうございます。

・教育活動は十分してもらっています。いつもありがとうございます。

・そうじの時間も校長先生も生徒達と一緒にそうじをされていて、そういう取り組みも大変素晴らしいと思います。

・中学年となり身体と心のバランスが崩れがち、情緒も落ち着かず対応に悩んでいますが、担任の先生や介添えの先生に的確なアドバイスや指導をしていただき、とても感謝しています。これからも引き続き同じ体制で宜しくお願致します。

・毎日楽しく通学しており、先生達のご指導に感謝しております。

○学校や職員に対しての温かいお言葉が励みになります。また、その他多くのことにお褒めの言葉をいただきまして、本当にありがとうございます。これらの言葉に励まされながら、これからも頑張っていきたいと思えます。

※なお、保護者アンケートにつきましては記名式となっていて、ご記名があったアンケートにつきましては、きちんと返答したいと思い回答いたしました。アンケートによっては、無記名になっていたり辛辣な表現の部分がありましたので、それにつきましては割愛させていただきましたのでご了承下さい。